

先生方が楽しむ！

先生方
向け

【教科×探究】 実践支援プログラム



一般財団法人
三菱みらい育成財団 助成プログラム

「探究と教科の学びをどうつなげるか？」
その問いに向き合う先生方のための、探究の楽しさを体験しながら
【教科×探究】実践へと踏み出す確かな一歩を築く研修プログラムです

このワークショップでできること

- ☒ 探究で育みたい力をアセスメントも活用し深く理解する
- ☒ 教科の学びを探究とつなげる実践的な方法を知る
- ☒ 議論や学び合いの中で新たな視点やヒントを得る

日時

12月13日 土 9:00-12:00

場所

同志社中学校

(京都市営地下鉄烏丸線「国際会館駅」2番出口直結)

対象

中学校、高等学校、中高一貫教育校の先生方

教科×探究実践



発表&フィードバック



アセスメント



AiGROW

数理探究アセスメント

お申し込み

<https://x.gd/Fiwhd>

または右のQRコードを読み込み、必要事項をご送信ください



プログラム詳細は
裏面へ

主催



Inst.
Global
Society

Institution for a Global Society株式会社

プログラムの流れ

アセスメント



探究で育みたい力（非認知能力・探究スキル）を可視化できる
アセスメントを体験し、理解を深める

AiGROW

自己評価＋相互評価により非認知能力を可視化。国内500校以上で活用されるアセスメント

数理探究アセスメント

探究に不可欠な数理科学的なものの見方、考え方を測るアセスメント

教科×探究実践



教科に分かれ、探究×教科のプロセスを体感

発表&フィードバック



探究の内容を発表&フィードバック
教科×探究授業プラン作成に向けたディスカッション

※本来6時間程度のワークショップを短縮して開催するため、授業プラン作成は途中まで

授業実践&アセスメント



各校で授業を実践
事後アセスメントで変容・成長を確認

プログラムの成り立ち

ADB（アジア開発銀行）/ ERIA（東アジア・アセアン
経済研究センター）とのSTEM探究力の国際比較
プロジェクトにおいて、カンボジア/ウズベキスタン
にて実施し好評だった先生方向けプログラム。
東京学芸大学 西村圭一先生のご監修のもと、
日本向けにアレンジしました！



費用

無料（会場までの交通費/必要な場合の宿泊費などはご参加者ご自身のご負担）

持ち物

ノートPC（可能であれば）

お問い合わせ



Institution for a Global Society株式会社

MAIL: edtech@i-global-society.com

担当：野口、高柳